

朝日小学生新聞

4コマまんが「ジャンケンポン」

作者・泉昭二さんに日本漫画家協会賞特別賞

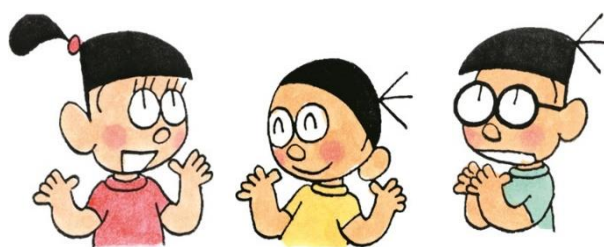
日刊紙「朝日小学生新聞」で1969年9月から連載している4コマまんが「ジャンケンポン」の作者、泉昭二さんが、第47回日本漫画家協会賞の特別賞を受賞しました。半世紀近く、小学生の読者にまんがを発信し続けた功績が認められました。

「ジャンケンポン」は朝日小学生新聞が発行された日はほぼ毎日連載され、2018年6月18日付で1万5535回。16年に連載1万5千回を超え、17年に「ひとつの4コマまんがとして最も多く発行された回数」という分野でギネス世界記録に認定されました。

6月15日に行われた贈賞式では、日本漫画家協会会長で選考委員長のちばてつやさんが「48年以上毎日かき続けた。継続は力なり」とたたえました。

泉さんは「協会のみなさんにいろいろ教わって、コツコツ仕事をしてきました。ただ毎日かいているだけ。86歳ですが、これからもがんばります」と喜びを語りました。

泉昭二さんは1932年、東京生まれ。8人きょうだいの末っ子。大学を卒業し、会社員生活を送った後、33歳から東京デザインカレッジまんが科に通い、プロになりました。



「ジャンケンポン」に登場する3きょうだい。左からジャン、ポン、ケン

泉昭二さん＝6月15日、
東京都内で開かれた贈賞式